（別紙４）

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援事業）

公表

公表日 2024 年 11 月 1 日

ＥＬＥＶＡＲ亀岡

事業所名

対象児童数 7 回収数 4

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
| 環境•体制整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 2 | 2 | 0 | 0 |  | ・十分なスペースがあるとは言えない が、活動内容や環境整備を工夫して、十分な活動ができるようにします。 |
| 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 3 | 0 | 0 | 1 |  | ・現体制では、十分な配置が確保されていると考えています。 |
| 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 2 | 1 | 0 | 1 |  | ・限られた環境の中ですが、適切な支援ができるように改善をしていきます。 |
| 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 3 | 1 | 0 | 0 |  |  |
| 適切な支援の提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 8 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 9 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 3 | 0 | 0 | 1 |  | ・日々の児童の状況に合わせて活動プログラムを計画しており、更に充実していきます。 |
| 11 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 3 | 0 | 1 | 0 |  | ・機会がありましたら活動をしたいと考えています。 |
| 保護者への説明等 |  |  |  |  |  |  | ・金額について事前にもう少し詳しく分 | ・請求明細等が分かりにくい点もあると |
| 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 3 | 1 | 0 | 0 | かりやすく聞きたい。 | 思いますので、分からない時には気軽にお問い合わせください。 |
| 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
|  | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニン |  |  |  |  |  | ・ペアレントトレーニングの研修会や支援の |
| 14 | グ等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 1 | 0 | 2 | 1 | 場面を見て頂く家族支援を計画しています。ご希望があればお聞かせください。 |
| 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 1 | 0 | 2 | 1 |  | ・これまでは交流の機会を計画できていませんでしたが、おしゃべりカフェや兄弟参加可能なイベントも今後計画していきたいと考えています。 |
| 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています | 2 | 0 | 0 | 2 |  | ・相談の申し入れ等があればいつでも対応できる体制は整えています。 |
|  | か。 |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 1 | 1 | 0 | 2 |  | ・HPやSNSでの発信を充実できるようにしています。 |
| 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 非常時等の対応 |  | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュア |  |  |  |  |  | ・マニュアルを説明する機会は難しいですが、避難 |
| 23 | ル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていま | 2 | 0 | 0 | 2 | 場所や対応等のポイントについて説明機会をつくったり、HPに掲載したりして周知できるようにして |
|  | すか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 |  |  |  |  | いきます。 |
|  |  |  |  |  |  |  | ・避難訓練に加え、非常災害時の役割分担を含めた |
| 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 2 | 0 | 0 | 2 | 訓練も行います。 |
|  |  |  |  |  |  |  | ・安全面の配慮について、保護者様から分かるよう |
| 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。 | 3 | 1 | 0 | 0 | に周知方法を工夫していきます。 |
|  |  |  |  |  |  |  | ・事故等が発生した場合の連絡、報告の対応を行え |
| 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 2 | 0 | 0 | 2 | るようマニュアル化しています。 |
| 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか 。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |
| 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 4 | 0 | 0 | 0 |  |  |

（別紙５）

事業所における自己評価結果（児童発達支援事業）

公表

公表日 2024 年 11 月 1 日

ＥＬＥＶＡＲ亀岡

事業所名

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
| 環境•体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 5 | 0 |  |  |
| 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 5 | 0 |  |  |
| 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。 | 5 | 0 |  |  |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 3 | 2 |  | ・今後必要であれば検討していく。 |
| 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 適切な支援の提 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。 | 5 | 0 |  |  |
| 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 4 | 1 |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 4 | 1 |  | ・状況によってどうしてもできない日もあるが、達成に向け最大限努力している。 |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 2 | 3 |  | ・どうしてもできない時もある。 |
| 28 | （28～30は、センターのみ回答） |  |  |  |  |
| 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 |
| 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 |  |  |  |  |
| 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 |  |  |  |  |
| 31 | （31は、事業所のみ回答） | 3 | 2 |  | ・状況に応じて連携を図れるように体制整備を検討していきます。 |
| 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。 |
| 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 0 | 5 |  | ・今後は、地域交流や関係機関との連携を含めて、計画を検討していきます。 |
| 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 2 | 3 |  | ・研修などはしていないが、必要に応じて情報提供は行っています。 |
|  | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。 | 5 | 0 |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 保護者への説明等 | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 1 | 4 |  | ・保護者も参加できるイベントを計画し、交流する機会を検討します。 |
| 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 0 | 5 |  | ・事業の趣旨を踏まえながら、地域貢献の観点で運営を進めていきたいと思います。 |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 3 | 2 |  | ・家族への周知はできていないため、SNS等を通じて様子について発信していきたいと思います。 |
| 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 4 | 1 | ・保護者からのアセスメントで把握している。 | ・指示書のある子どもがいない。 |
| 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。 | 4 | 1 |  |  |
| 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 4 | 1 |  |  |

（別紙４）

保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

公表

公表日 年月日 2024年11月１日

ＥＬＥＶＡＲ亀岡

事業所名

対象児童数 32 回収数 24

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
| 環境•体制整備 |  |  |  |  |  |  | ・もう少し広さがあればダイナミックな遊び等も | ・グループ活動や外遊びなど、活動内容を工夫し、 |
| 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 14 | 6 | 3 | 1 | できると思います。・人数のわりに狭いと感じる。もう少し広かった | 限られたスペースでも必要な支援ができるように環境整備に努め、活動内容や手順を精査して支援を進 |
|  |  |  |  |  |  | らと思います。 | めていきます。 |
|  |  |  |  |  |  | ・子どもの特性に応じた配置人数になったら良い | ・児童の特性に応じて、活動内容を分け、適切な支 |
| 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 16 | 6 | 0 | 4 | ですね。 | 援ができるように体制を整備していきます。 |
|  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思い |  |  |  |  |  | ・限られた環境の中ですが、適切な支援ができるよ |
| 3 | ますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や | 20 | 2 | 0 | 2 | うに改善をしていきます。 |
|  | 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  | ・活動に合わせた空間と考えた時には狭い分、制 | ・活動に支障が生じないように、日々の環境整備に |
| 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 18 | 3 | 1 | 2 | 限されることもあると思う。 | 努めます。 |
| 適切な支援の提供 |  |  |  |  |  |  |  | ・適切な支援ができていない面もあると思いますの |
| 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 20 | 2 | 1 | 1 | で、改善に努めていけるように、職員ミーティングを充実していきます。 |
|  |  |  |  |  |  |  | ・児童の状況に合わせて支援内容も決めており、大 |
| 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。 | 18 | 4 | 0 | 2 | まかな支援と異なる場合もありますが、方向性は合わせて支援を行っています。 |
|  | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 |  |  |  |  |  |  |
| 7 | 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて | 23 | 0 | 1 | 0 |
|  | いると思いますか。 |  |  |  |  |
|  | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの |  |  |  |  |  |  |
|  | 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 |  |  |  |  |
| 8 | 援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 | 23 | 1 | 0 | 0 |
|  | 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思います |  |  |  |  |
|  | か。 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  | ・サービス内容が適切なかどうか、精査して支援を |
| 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 21 | 0 | 1 | 2 | 行います。 |
|  |  |  |  |  |  |  | ・日々の児童の状況に合わせて活動プログラムを計 |
| 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 22 | 1 | 0 | 2 | 画しており、更に充実していきます。 |
|  |  |  |  |  |  | ・交流する機会があれば嬉しいです。 | ・学校や行政と連携して放課後児童クラブや児童館 |
| 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 8 | 4 | 4 | 8 | ・交流していると聞いたことがないので分からない。 | との交流も検討していきたいと思います。またイベント等を通して地域の他の子ども達と交流を図れる |
|  |  |  |  |  |  |  | 機会も検討していきます。 |
| 保護者への説明等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 23 | 1 | 0 | 0 |  |  |
| 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 24 | 0 | 0 | 0 |  |  |
|  | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニン |  |  |  |  | ・研修会や情報提供の機会があればいいと思いま | ・児童が利用している時間での活動が難しいことも |
| 14 | グ等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています | 8 | 3 | 2 | 11 | す・情報が入る先が少ないので情報発信して頂ける | ありますが、オンラインによる勉強会や活動を保護者参加で行うなど、家族支援プログラムを企画して |
|  | か。 |  |  |  |  | と有難いです。 | いきます。 |
| 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 21 | 2 | 1 | 0 |  |  |
| 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 22 | 1 | 1 | 0 |  |  |
| 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 21 | 3 | 0 | 0 |  |  |
|  | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 |  |  |  |  | ・親同士も交流する機会があればいいなと思います。 | ・親による勉強会や研修会を企画する中で、交流の機会を提供できるようにしていきます。 |
| 18 | の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら | 6 | 2 | 5 | 11 | ・そういった情報を得たことがないので分からない。 |  |
|  | れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 |  |  |  |  |  |  |
| 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています | 19 | 2 | 1 | 2 |  | ・相談の申し入れ等があればいつでも対応できる体制は整えています。 |
|  | か。 |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 22 | 1 | 1 | 0 |  |  |
| 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 18 | 3 | 1 | 1 |  | ・HPやSNSでの発信を充実できるようにしています。 |
| 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 23 | 0 | 0 | 1 |  |  |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 14 | 4 | 1 | 5 | ・マニュアルがあるのは聞いてるがどのような内容なのかまでは説明されていないのでよく分からない。 | ・マニュアルを説明する機会は難しいですが、避難場所や対応等のポイントについて説明機会をつくったり、HPに掲載したりして周知できるようにしていきます。 |
| 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 14 | 1 | 1 | 8 | ・定期的に行っていると聞いてないので分からない。 | ・避難訓練に加え、非常災害時の役割分担を含めた訓練も行います。 |
| 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。 | 17 | 0 | 0 | 7 | ・安全を確保されるための計画と言われても分からない。 | ・安全面の配慮について、保護者様から分かるように周知方法を工夫していきます。 |
| 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 22 | 0 | 0 | 2 |  |  |
| 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 23 | 0 | 0 | 1 |  |  |
| 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 21 | 3 | 0 | 0 |  |  |
| 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 19 | 2 | 0 | 3 |  | ・不十分な点もありますが、充実した支援が進められるよう改善していきます。 |

（別紙５）

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

公表

公表日 2024 年 11 月 1 日

ＥＬＥＶＡＲ亀岡

事業所名

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
| 環境•体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 3 | 2 | 状況に応じて、小集団や外遊び等を実施している。 | 活動内容に合わせて十分な支援ができるように検討していく。 |
| 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。 | 3 | 2 | 状況や特性に応じて対応している。 | 十分とは言えない時もあるため、職員間で話し合いながら適切な支援が行えるように対応していく。 |
| 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 4 | 1 |  | ・今のところ、それに向けて取り組みをしている状況だと思う。 |
| 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | ・日々の振り返り等も含め、意見を言える環境ではあり、改善に向けて取り組もうとしている。 |  |
| 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 3 | 2 |  | ・今後必要であれば検討していく。 |
| 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 適切な支 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。 | 5 | 0 |  |  |
| 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 4 | 1 |  | ・標準化されたツールの使用は行えていない。 |
| 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 4 | 1 | ・担当で行っている。 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 援の提供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 4 | 1 | ・保護者に予定表を配付し確認してもらっています。 | ・学校からの情報不足。・学校HP等で確認しています。 |
| 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 3 | 2 | ・サポートブック等がある場合は活用して努めています。 | ・必要に応じて実施していきます。 |
| 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 3 | 2 |  | ・対象児童はこれまでまだおりません。 |
| 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。 | 4 | 1 |  |  |
| 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 1 | 4 |  | ・学校や行政と連携し、交流する機会を検討していきます。 |
| 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 1 | 4 |  | ・対象となる児童があれば、参加を検討します。 |
| 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 1 | 4 |  | ・研修などはしていないが、必要に応じて情報提供は行っている。 |
|  | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。 | 5 | 0 |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 1 | 4 |  | ・保護者も参加できるイベントを計画し、交流する機会を検討します。 |
| 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 1 | 4 |  | ・事業の趣旨を踏まえながら、地域貢献の観点で運営を進めていきたいと思います。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 3 | 2 |  | ・家族への周知はできていないため、SNS等を通じて様子について発信していきたいと思います。 |
| 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。 | 4 | 1 |  |  |
| 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 4 | 1 |  |  |
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 5 | 0 |  |  |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 4 | 1 |  | ・対象児童がいないため。 |